

明るくあいらず
温かい一声で
心通う
広木

第Ⅱ期
広木校区
まちづくりプラン

【地域振興計画】

2024年（R6年度）～2028年（R10年度）

広木校区まちづくり協議会



目次

I 校区の概要	01
1 校区の位置	
2 校区の諸施設と特色ある活動	
II 校区まちづくり協議会の概要	02
1 スローガン（目標）	
2 運営方針	
3 組織	
4 まちづくり協議会の活動体系	
III 第Ⅱ期各部会別まちづくりプラン計画	04
1 まちづくり部会	
2 安心安全部会	
3 福祉部会	
4 青少年教育部会	
5 社会体育部会	
6 社会教育部会	

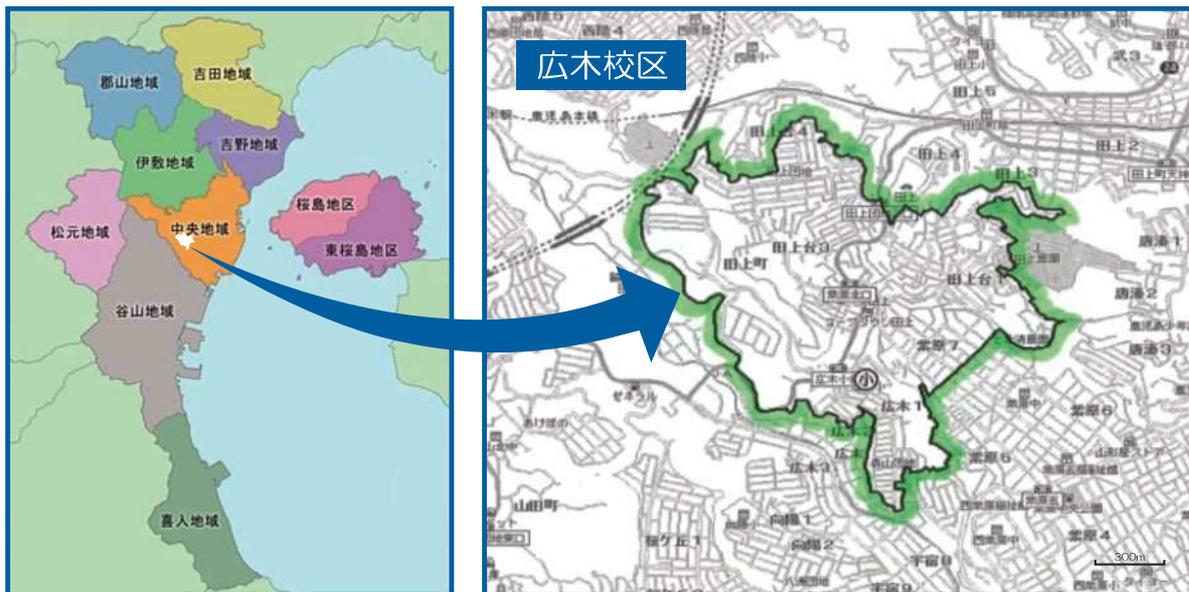


資料目次

01 広木校区まちづくり協議会構成団体等	10
02 広木校区内施設	12
03 参考資料 （広木校区人口推定と広木小児童数の変遷）	13

I 校区の概要

1 校区の位置



Copyright(C)2009 Kagoshima City. All Rights Reserved.

2 校区の諸施設と特色ある活動

広木小学校



紫原中学校



田上台福祉館



町内会加入呼びかけ



(まちづくり部会)

災害に備えよう



(安心安全部会)

支え合いマップ作成



(福祉部会)

青少年育成大会



(青少年教育部会)

校区運動会



(社会体育部会)

校区文化祭



(社会教育部会)

Ⅱ 校区まちづくり協議会の概要

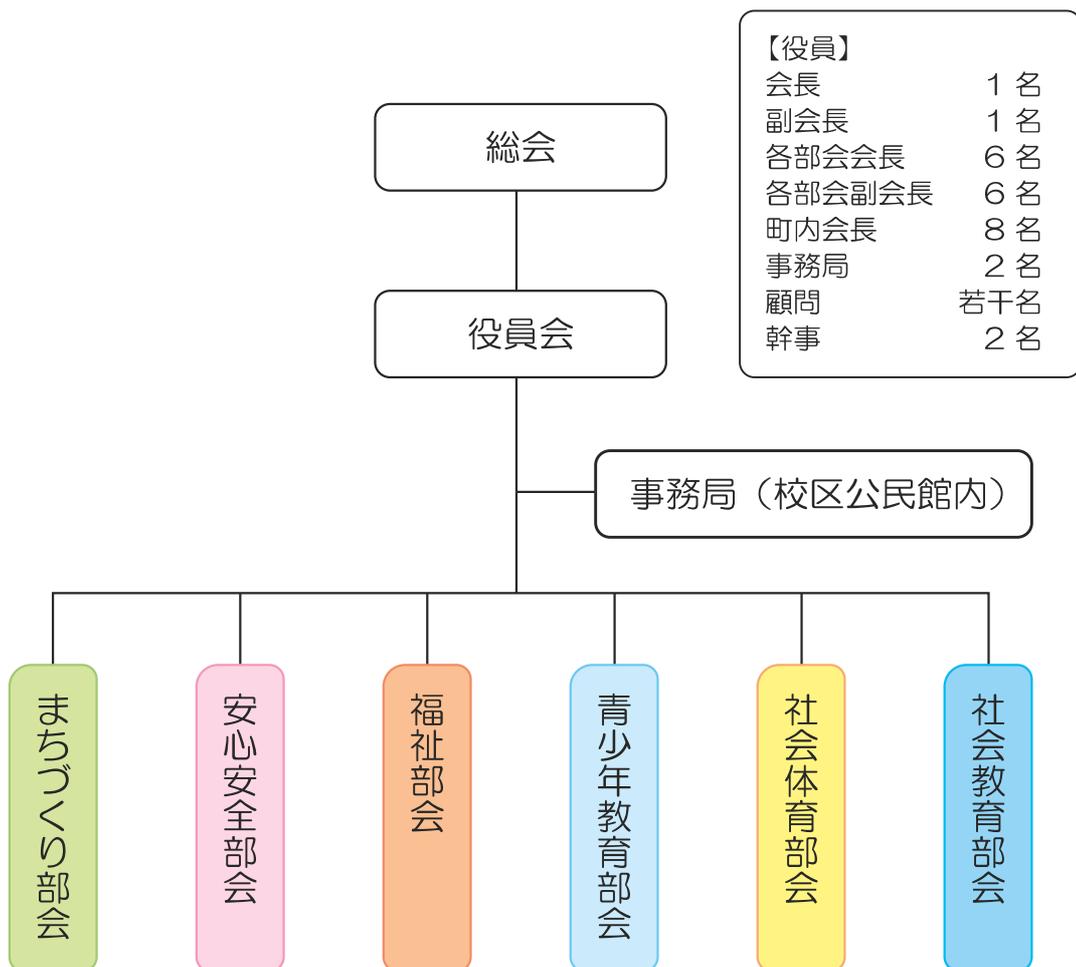
1 スローガン（目標）

「 明るいあいさつ 温かい一声で 心通う広木 」

2 運営方針

- 1 住民みんなが主体となったまちづくり
- 2 夢や希望を持ち、楽しく生活し続けることのできる個性豊かなまちづくり
- 3 みんなで創る校区を基本にしたまちづくり
- 4 構成団体との連携・協力を図った効率的なまちづくり
- 5 プラン（地域振興計画）を基にした自助・共助によるまちづくり

3 組織



4 まちづくり協議会の活動体系



Ⅲ 第Ⅱ期各部会別まちづくりプラン計画

【まちづくり部会】

1 現状と課題

- (1) 少子高齢化・核家族化・近隣の交流の希薄化等が進み、町内会・あいご会への未加入が増加してきて住民総参加への気運が弱体化してきている。
- (2) 町内会役員等の高齢化も進み、後継者の育成や諸活動の積み上げ継続が課題である。
- (3) 各町内会交流活動への参加が少なくなり、近隣同士のあいさつや世間話が減り、全体的に人間関係が薄れてきつつある。
- (4) ゴミステーションのマナー違反や犬猫・鳥獣被害等が各町内会の共通の悩みである。

2 実施計画（プラン計画表）

No.	事業名	事業内容	事業目的	備考
01	校区クリーンシティ美化活動	公園や主要場所のごみ拾い・除草等の清掃活動	相互の親睦と交流を図り、環境浄化と豊かな地域づくりを高める。	継続
02	地域環境診断	巡視を行い、ゴミ問題・鳥獣害等の診断と改善策検討	早期発見・改善に努め、安心安全に努める。	継続
03	部会研修会	研修と情報交換を実施し、実情把握と適切な活動推進	情報交換と計画推進のスムーズな運営に努める。	継続
04	まち並みの花いっぱい運動	プランター栽培の花苗を設置	地域の環境美化と豊かな地域づくりを高める。	(新規)継続
05	あいさつ・声かけ運動	「向こう三軒両隣」的雰囲気のもと、元気に挨拶や声かけ運動	コミュニケーション促進による地域の一員としての意識醸成を育む。	継続
06	町内会加入促進キャンペーン	チラシ配布や声かけ運動のぼり旗による啓発	住民一員の意識の高揚を培い絆の深まりを高める。	継続
07	世代間交流活動	各世代が一堂に介した意見交換会の実施	各世代の課題を理解することにより地域愛を育む。	継続
08	「協議会だより」発行	協議会だより、各部会報の発行	広報活動で協議会の活動理解と関心を高め、校区の活性化を図る。	継続



【安心安全部会】

1 現状と課題

- (1) 不審者の出没や火災発生が校区内で時折あり、校区内で空き家も増えており地域住民防犯意識や防災意識の向上を図っていくことが求められている。
- (2) 校区内通学路で狭い所が多く、子ども達の通行の安全確保が重要であると共に高齢者等への安全予防対策も大切である。
- (3) 校区内を通る車両も増加しており、スクールゾーン委員会等での課題を関係機関・団体は大切に組み組んでいく必要がある。

2 実施計画（プラン計画表）

No.	事業名	事業内容	事業目的	備考
09	防犯・防災意識の啓発	防犯や防災訓練・研修	防犯・防災意識を高めて、家庭・各自での安心安全対策の向上を図る。	継続
10	危険箇所点検	危険箇所の点検と「防災マップ」の確認・修正等	危険箇所の把握で、事故防止や意識啓発に努める。	継続
11	防犯・防災意識の啓発	青パト隊による見守り活動や通学保護活動による見守り・安全対策活動	防犯、子ども達の事故防止住民への意識啓発に努める	継続
12	防犯灯の充実と防犯カメラの設置	防犯灯・防犯カメラの設置	犯罪・事故防止等の抑止効果に努める	(新規)継続
13	交通事故防止活動	事故防止啓発活動と子ども達の登下校等安全対策	関係機関・諸団体等が一体となった事故防止や環境整備、未然防止対策に努める	継続 (スクールゾーン委員会)
14	交通安全学習会	交通安全教室や転倒防止や安全な暮らし方の意識向上学習会	交通事故撲滅や地域住民の安全な暮らし方の意識の向上を図る	継続



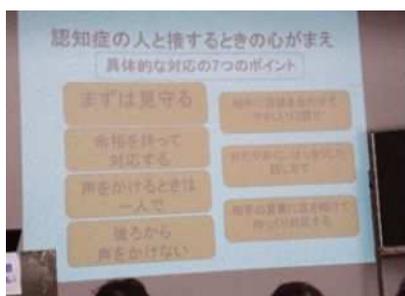
【福祉部会】

1 現状と課題

- (1) 隣近所の付き合いが少なくなり、高齢者の中には地域活動に参加したくない人がいたり、日頃から家族の健康問題・老後の生活・一人暮らしへの不安を感じつつ生活をしている方も増えつつある。
- (2) 校区内で「認知症」の方と出会うと対応に困惑した人や、寂しく「孤独死」された方もいらしたりして、いざという時の助け合いが心配である。
- (3) 「子育てサロン」が地域で行われているが、知らない家庭や子育てや子どもの教育に悩みや不安を感じている家庭がある。
- (4) 高齢者の方が地域の子供達に声かけをする機会が少なくなり、高齢者と地域の子供達との触れ合いの場が段々と少なくなっている

2 実施計画（プラン計画表）

No.	事業名	事業内容	事業目的	備考
15	福祉活動に関する学習会	「認知症」等に関する認識や対応学習会の実施	地域住民の福祉に関する関心や知識を深め、地域活動推進の一助に努める。	継続
16	「支え合いマップ」作成	町内会毎の「支え合いマップ」の作成・見直し作業	福祉活動『支え合い』の実情把握に努め、助け合い活動の手助けとする。	継続
17	施設訪問と研修	優れた活動を実施している福祉関係の施設見学	福祉関係の施設参観を通して地域住民の福祉関係援助の一助に努める。	継続
18	近隣の地域との交流研修	福祉関係の交流を実施し、情報収集や福祉事業の学習会を実施	近隣地域との交流による情報交換学習による将来的な福祉活動事業の見直しや活動の一助とする。	(新規)継続
19	子育てに関する運営支援	子育てを助ける援助や助言活動の実施	地域ぐるみで子育ての支え合いの良い機会として教示の手助けに努める。	継続 (広木校区社会福祉協議会)



【青少年教育部会】

1 現状と課題

- (1) 少子化や核家族化、共働き家庭の増加等により家庭でのコミュニケーション不足や教育力の問題が生じてきている感があり、子どもが悪いことをしていても叱りたいが近所トラブルになるので叱る人がいなくなっている。
- (2) あいご会への関心が低く、あいご会に入らない家庭もあり、学校・家庭・地域の三者連携の大切さが認識されていずに、町内会としてのまちづくりに困惑している。
- (3) ネット社会や携帯電話等の普及で子ども達の周辺に心配となる有害情報が氾濫しており、子ども達に生きる力を身につけさせる為にも、地域で助け合える町にしていかなければならない。

2 実施計画（プラン計画表）

No.	事業名	事業内容	事業目的	備考
20	「地域で育む 青少年育成大会」	体験発表や講演会等を内容とする青少年健全育成大会の開催	青少年の健全育成の為に、地域や家庭で何ができるか何をすれば良いのかを考える機会とする。	継続
21	校区運動会・文化祭への参加 (あいご会種目)	校区運動会では、校区あいご会種目の競技発表や校区文化祭では、毎年度4つの各町内会あいご会が出し物を発表	各あいご会の相互の親睦を深め、子ども達と地域住民の交流を深める良い機会とする。	継続
22	「異文化体験交流 学習会」	外国人留学生との交流活動や民族衣装着付け体験・カレー食事体験	外国人との交流を通して異国の文化活動を知ると共に交流を深める。	継続
23	「校区さつまっ子のつどい」	広木小六年生と紫原中1年生との交流触れ合い活動	異年齢集団交流活動を通して、中1ギャップの解消効果を図り世代間を超えた親睦を深める機会とする。	継続



【社会体育部会】

1 現状と課題

- (1) アンケートによるとスポーツ活動への参加意識として、健康体力づくり・仲間づくりへの関心は高いが、実際の参加希望者は少ない現状である。
- (2) 子ども達は、校区スポーツ少年団活動で技術指導やマナー指導を身に付けているが、近頃は参加希望する団員の減少化が問題である。また、校区外での民間施設等での活動に参加している子ども達もいる。
- (3) 高齢者スポーツとして、同好会によるグラウンドゴルフ等を楽しんでいる方々もいる。
- (4) 校区運動会への参加者数は、約700名程で幼児から高齢者まで参加者が割合多く賑やかである。特に子ども達の「宇宙食競走（パン食い競走）」高齢者向けの「人生後半が楽しみ（宝つり）」競技は人気があり参加者が多い。でも、近年はコロナ禍や天候不順の為に開催出来ない状況が続いている。

2 実施計画（プラン計画表）

No.	事業名	事業内容	事業目的	備考
24	校区運動会	住民の健康づくりと親睦を深める場として幼児から高齢者まで参加できる競技を実施	地域住民一同の健康増進づくりと親睦の一助とする。また、町内会毎と校区全体の連帯感意識の向上を図る	継続
25	校区球技大会	地域づくりの一環として競技大会の実施（近年はスローピッチソフトボールとソフトバレーボール大会を実施してきたが競技種目の検討中）	触れ合い競技大会を通して町内会住民相互の親睦を深めると共に、連帯感を深める。	継続
26	防災ウォーク	『防災訓練の実践』と連携して、「消火栓の位置確認」や「危険箇所点検の把握」を実施	危険箇所や改善場所を知ることによって未然防止や被害防止や住民の連帯意識の向上を図る。	継続



【社会教育部会】

1 現状と課題

- (1) 生涯学習の場として、成人学級と女性学級を継続して実施している。又、社会学級の開講式は小学校PTA活動の家庭教育学級を含めて3学級合同の開講式・閉講式を実施できている。継続実施が出来るようにしていく。
- (2) 校区文化祭の舞台発表や作品の展示発表については、各町内会で日頃から生涯学習を進めて取り組んでおられる方の発掘をしておく必要がある。
- (3) 近頃は世の中で各種詐欺被害に遭われている方が増えている。被害に遭わないように自分自身での学習と未然防止が必要である。
- (4) 武・田上地域総合文化祭にも、広木校区からも積極的に参加を心がけていき地域の芸術文化の充実振興に寄与していく。

2 実施計画（プラン計画表）

No.	事業名	事業内容	事業目的	備考
27	社会学級の開講と地域公民館との連携	良き家庭人、良き地域人として豊かな生き方を学ぶ	社会学級で学びを通して個人や家庭、地域人として自己研鑽に努め、地域づくりへの貢献も心がけて頂く。	継続
28	校区「学びの集い」開講式、閉講式	社会学級の始めと終わりに合同式を実施	3学級合同実施をすることによって、お互いの学習内容等の計画・課題の参考にして活性化に役立てていく	継続
29	校区文化祭	校区内の各種団体が協力して舞台発表や作品展示を実施	生きがいつくり、地域文化の向上と豊かな心が育つふるさとづくりに役立てる。	継続
30	武・田上地域総合文化祭への参加	地域公民館の行事への参加	学ぶ楽しさと参加する喜びを実感し、生涯学習活動の推進と生きがいつくりとする。	継続 (武・田上公民館主催)
31	消費生活学習会	各種詐欺事件等の実態や防犯・犯罪防止等についての学習会を実施	地域住民の意識啓発と防犯・犯罪防止等に対する抑止効果を図る。	継続



資料 01

広木校区まちづくり協議会構成団体等

- 01 森山団地町内会
- 02 広木住宅町内会
- 03 広木中央町内会
- 04 紫原七丁目町内会
- 05 西天神町内会
- 06 天神ヶ瀬戸町内会
- 07 前ヶ迫町内会
- 08 田上団地町内会
- 09 広木小学校
- 10 広木小 PTA
- 11 広木小おやじの会
- 12 紫原中学校
- 13 紫原中学校 PTA
- 14 紫原中父親セミナー（広木小校区）
- 15 広木校区社会福祉協議会
- 16 広木校区あいご会
- 17 広木校区あいご会コーディネーター
- 18 広木校区高齢者クラブ連合会
- 19 広木地区民生委員児童委員協議会
- 20 広木地区主任児童委員代表
- 21 広木校区青少年健全育成実行委員会
- 22 広木校区スポーツ推進委員代表
- 23 ひろきスポーツクラブ
- 24 広木校区運動会実行委員会





- 25 広木校区スポーツ少年団連絡協議会
- 26 広木校区成人学級
- 27 広木校区女性学級
- 28 広木小家庭教育学級
- 29 広木校区文化祭実行委員会
- 30 広木児童クラブ運営委員会
- 31 ひろき第一児童クラブ
- 32 ひろき第二児童クラブ
- 33 ひろき第三児童クラブ
- 34 広木小放課後子ども教室
- 35 広木小スクールゾーン委員会
- 36 紫原七丁目おおぞら会
防犯パトロール隊
- 37 広木小おやじの会青パト隊
- 38 児童通学保護員代表
- 39 田上分団広木校区代表団
鹿児島市消防団
- 40 広木小学校支援ボランティア代表
- 41 田上台福祉館
- 42 たがみ台保育園
- 43 田上台ライオン保育園
- 44 マミーズランド保育園
- 45 つるどめクリニック
- 46 とそ清風園
- 47 ディサービスセンターいろえんぴつ
- 48 フォーピース紫原
看護小規模多機能事業所

資料 02
広木校区内施設



広木校区公民館



紫原七丁目町内会公民館



森山団地町内会公民館



西天神町内会公民館



広木住宅町内会公民館



前ヶ迫町内会公民館



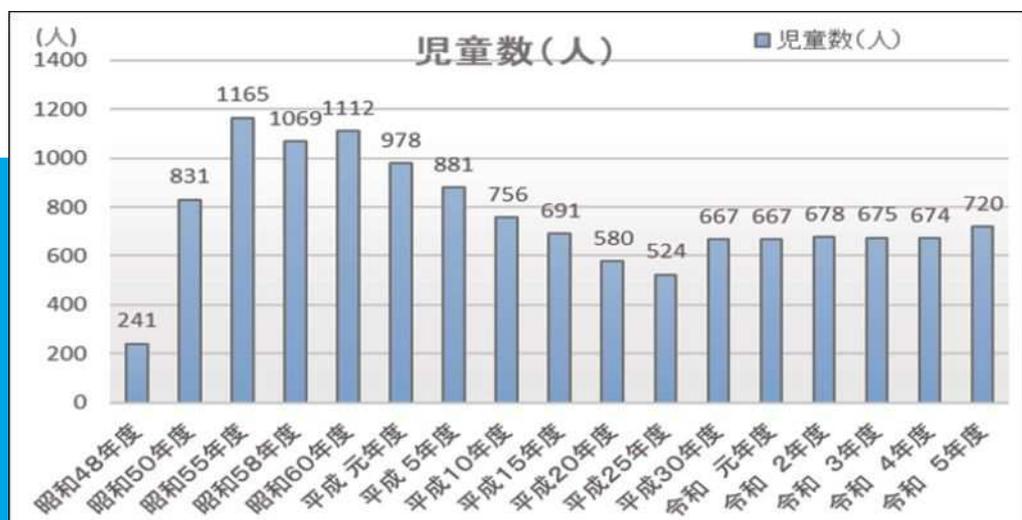
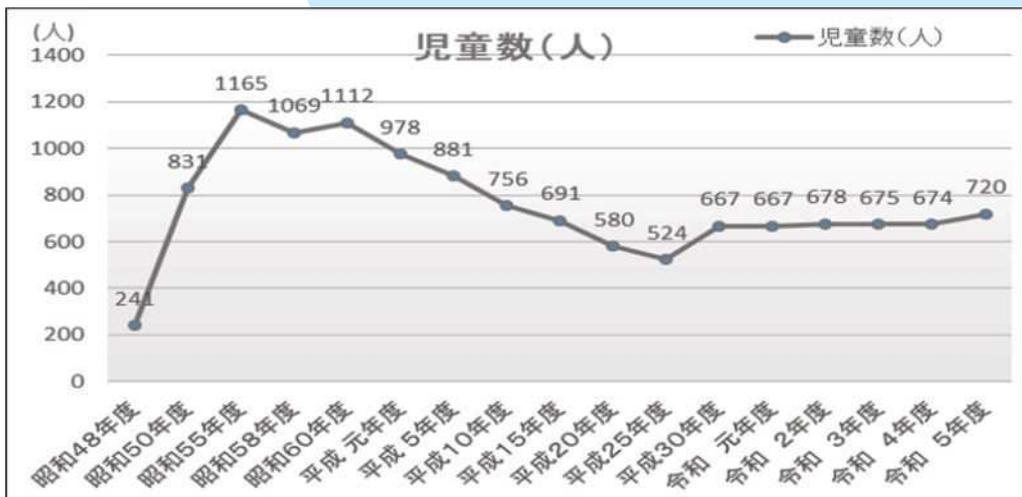
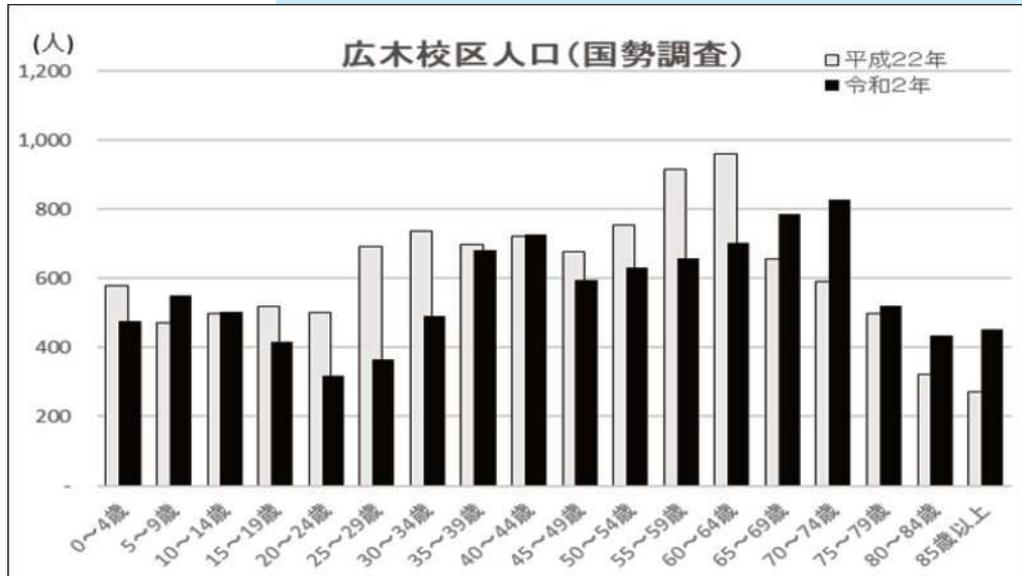
広木中央町内会公民館



田上団地町内会公民館

資料 03

参考資料（広木校区人口推定と広木小児童数の変遷）



広木校区まちづくり協議会事務局

住 所：〒890-0037

鹿児島市広木1丁目4-1

TEL：080-9297-9886

メール：hirokimd@x3.gmob.jp

心
迎
う
広
木

温
か
い
一
声
で

明
る
い
あ
い
ま
ら